

# 届出

[平成21年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 国際医療福祉大学  
平成22年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 事務局教務課

職名・氏名 シュニン 主任 平野 幸宏

電話番号 0287-24-3000（代）

（夜間） 同上

F A X 0287-24-3100（代）

e-mail y-hirano@iuhw.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部  
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

[平成21年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2 授業科目の概要 . . . . .	4
3 施設・設備の整備, 経費 . . . . .	11
4 既設大学等の状況 . . . . .	12
5 教員組織の状況 . . . . .	13
6 留意事項に対する履行状況等 . . . . .	24
7 その他全般的事項 . . . . .	25

※ 【添付資料】国際医療福祉大学FD委員会規程

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 国際医療福祉大学

## (2) 大学名

国際医療福祉大学

## (3) 大学の位置

〒324-8501  
栃木県大田原市北金丸2600番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	( 効キ ケニリ ) 高木 邦格 (平成6年12月21日)	なし	
学長	( タニ シュウイチ ) 谷 修一 (平成13年10月1日)	( キタジマ マサキ ) 北島 政樹 (平成21年7月1日)	変更の理由: 前学長の辞任 変更年月日: 平成21年7月1日(22)
学部長	( マルキ カズシゲ ) 丸木 一成 (平成21年4月1日)	なし	
学科長等	( マルキ カズシゲ ) 丸木 一成 (平成21年4月1日)	なし	

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例)平成19年度に報告済の内容 →(19)

平成22年度に報告する内容 →(22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5)－① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科  学士(医療福祉学) 学士(医療マネジメント学)	年  4	人  160	年次 人 3年次 5	人  650	

(注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5)－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員 超過率	備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	( - ) —	( - ) —	( - ) 160	( - ) 160	1.1	
志願者数	( - ) —	( - ) —	( - ) 307	( - ) 341		
受験者数	( - ) —	( - ) —	( - ) 306	( - ) 337		
合格者数	( - ) —	( - ) —	( - ) 288	( - ) 302		
B 入学者数	( - ) —	( - ) —	( - ) 167	( - ) 185		
入学定員超過率 B/A	( - ) —	( - ) —	( - ) 1.04	( - ) 1.15		

- (注)・( )内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。  
 ・「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5)－③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度				備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[ - ] —	[ - ] —	[ 0 ] 167	[ 1 ] 185	
2年次	[ - ] —	[ - ] —	[ - ] —	[ 0 ] 161	
3年次	[ - ] —	[ - ] —	[ - ] —	[ - ] —	
4年次	[ - ] —	[ - ] —	[ - ] —	[ - ] —	
計	[ - ] —	[ - ] —	[ 0 ] 167	[ 1 ] 346	

- (注)・[ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生』を記載してください。  
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・各年度の5月1日現在の状況を記入してください。



(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	(累積)計 [ ]	[ %]
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ ]	(累積)計 [ ]	[ -%]
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [ 0 ] 6人	(累積)計 [ 0 ] 167人	[ -%] 3.6%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 0人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 0人	
	うち平成21年度入学者 6人	うち平成21年度 167人	
	(主な退学理由)  就学意欲の低下3人、他の教育機関への入学2人、学生個人の心身に関する事情1人		
平成22年度	計 [ 0 ] 6人	(累積)計 [ 0 ] 352人	[ -%] 1.7%
	うち平成19年度入学者 0人	平成19年度 0人	
	うち平成20年度入学者 0人	平成20年度 0人	
	うち平成21年度入学者 6人	平成21年度 167人	
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 185人	
(主な退学理由)  就学意欲の低下3人、他の教育機関への入学2人、学生個人の心身に関する事情1人			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下
  - ・学力不足
  - ・他の教育機関への入学・転学
  - ・海外留学
  - ・就職
  - ・学生個人の心身に関する事情
  - ・家庭の事情
  - ・除籍
  - ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

## 2 授業科目の概要

<医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科>

### (1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文 科学系	文学	1 2 3 4 前		2								
	演劇論	1 2 3 4 前		2								
	心理学	1 2 3 4 前後	2									
	哲学	1 2 3 4 前		2								
	コミュニケーション概論	1 2 3 4 前		2								
	人間学	1 2 3 4 後		2		1						
	歴史学	1 2 3 4 後		2								
	倫理学	1 2 3 4 後		2								
	文化人類学	1 2 3 4 前後		2			1					
	教育学	1 2 3 4 前後		2								
	死生学概論	1 2 3 4 前後		2								
	映画論	1 2 3 4 前		2								
	生きがい論	1 2 3 4 後		2								
総合 教育科 目	法学	1 2 3 4 前後		2								
	社会学	1 2 3 4 前後		2								
	日本経済論	1 2 3 4 後		2								
	マスメディア論	1 2 3 4 前		2								
	未開講											担当教員が退職し後任者を探しているため、次学期開講予定(22)
	福祉経済学	1 2 3 4 後		2								
	東南アジアの経済・社会・文化	1 2 3 4 前後		2								前年度未開講科目であったが、非常勤講師を任用し前期、後期ともに開講(22)
	国際関係論	1 2 3 4 後		2								兼1 担当教員が退職し後任者を探しているため、次学期開講予定(22)
	未開講											専任教員の授業負担を調整し、担当教員を変更(22)
	国際経済論	1 2 3 4 前		2			1					
	国際医療福祉論	1 2 3 4 前		2								
	組織運営管理論	1 2 3 4 後		2			1					
	海外保健福祉事情	1 2 3 4 前		2								
	社会保障制度論	1 2 3 4 前後		2								
	未開講											担当教員が退職し後任者を探しているため、次学期開講予定(22)
	地球環境論	1 2 3 4 後		2								
	ボランティア論	1 2 3 4 前後		2			1		1			
日本手話Ⅰ(基礎)	1 2 3 4 前		2									
日本手話Ⅱ(応用)	1 2 3 4 後		2									
福祉環境学	1 2 3 4 後		2									
経済学基礎Ⅰ(経済の仕組み)	1 2 3 4 前		2									
経済学基礎Ⅱ(経済の歴史)	1 2 3 4 後		2									
自然・ 情報科 学系	統計学	1 2 3 4 前後		2								
	疫学・保健医療統計学	1 2 3 4 前後		2								
	数学	1 2 3 4 前		2								
	物理学	1 2 3 4 前		2								
	化学	1 2 3 4 前		2								
	生物学	1 2 3 4 前		2								
	コンピュータの基礎	1 2 3 4 前後		2								
	情報処理Ⅰ(初歩)	1 2 3 4 前		1						1		
	情報処理Ⅱ(基礎)	1 2 3 4 前		1						1		
	情報処理Ⅲ(応用)	1 2 3 4 後		1								
	生命倫理	1 2 3 4 前後		2								
医学/医療史	1 2 3 4 後		2									
人間工学	1 2 3 4 前後		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合系	総合講義	1 2 3 4 前			2			1				
	食と人間	1 2 3 4 前			1							
	人間と性	1 2 3 4 前			2	2	1					
総合教育科目 外国語系	英語A-1(講読)	1 前	1									
	英語A-2(講読)	1 後	1									
	英語A-3(講読)	2 3 4 前		1								
	英語A-4(講読)	2 3 4 後		1								
	英語B-1(LL)	1 前	1									
	英語B-2(LL)	1 後	1									
	英語C-1(会話)	1 2 3 4 前		1								
	英語C-2(会話)	1 2 3 4 後		1								
	英語C-3(会話)	2 3 4 前		1								
	英語C-4(会話)	2 3 4 後		1								
	英語D-1(ESP)	1 2 3 4 前		1								
	英語D-2(ESP)	1 2 3 4 後		1								
	英語E-1(英作文)	1 2 3 4 前		1								
	英語E-2(英作文)	1 2 3 4 後		1								
	英語F(体験)	1 2 3 4 前		1								
	英語G-1(上級)	1 2 3 4 前		1								
	英語G-2(上級)	1 2 3 4 後		1								
	フランス語 初級1	1 2 3 4 前		1								
	フランス語 初級2	1 2 3 4 後		1								
	フランス語 中級1	1 2 3 4 前		1								
	フランス語 中級2	1 2 3 4 後		1								
	ドイツ語 初級1	1 2 3 4 前		1								
	ドイツ語 初級2	1 2 3 4 後		1								
	ドイツ語 中級1	1 2 3 4 前		1								
	ドイツ語 中級2	1 2 3 4 後		1								
	スペイン語 初級1	1 2 3 4 前		1								
	スペイン語 初級2	1 2 3 4 後		1								
スペイン語 中級1	1 2 3 4 前		1									
スペイン語 中級2	1 2 3 4 後		1									
中国語 初級1	1 2 3 4 前		1									
中国語 初級2	1 2 3 4 後		1									
中国語 中級1	1 2 3 4 前		1									
中国語 中級2	1 2 3 4 後		1									
健康科学系	健康科学理論	1 2 3 4 後		1								
	健康科学実践	1 2 3 4 前		1								
専門基礎科目・学部共通	公衆衛生学	1 2 3 4 前		2								
	救急医学	1 2 3 4 前		1								
	リハビリテーション概論	1 2 3 4 前		2								
	関連職種連携論	1 2 3 4 後		2			2					
	ケアマネジメント論	1 2 3 4 後		1		1						
	ケースワーク論	1 2 3 4 後		1			1					
	医療管理学	1 2 3 4 前後		2			1					
	保健医療福祉制度論	1 2 3 4 前後		2		1						
	社会福祉学	1 2 3 4 前		2					1			
	臨床心理学概論	1 2 3 4 前		2								
	医療情報学概論	1 2 3 4 前		2								
	福祉援助工学概論	1 2 3 4 前後		2								
	関連職種連携実習	4 前		1		2	1					
	リスクマネジメント論	3 4 後		2								
電子カルテによるチーム医療概論	2 3 4 前		2		1						専門基礎として必要なため科目を追加(21) 担当 外山比南子(教授)	



科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専 門 教 育 科 目	入門ゼミ	1	後	2		2	4	5	1			専任教員等の配置数の誤記を訂正し、担当教員を1名追加(21)	
	こころとからだのしくみⅠ(身体)	1	前		2		1					専任教員等の配置の記入漏れを追記(21)	
	こころとからだのしくみⅡ(精神)	1	後		2		1					専任教員等の配置の記入漏れを追記(21)	
	医学一般	1	後		2		1						
	医療概論	1	前		2		1						
	社会福祉原論	1	通		4		1						
	精神保健福祉論Ⅰ(基礎)	1	後		2		1				1		前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	社会福祉援助技術論Ⅰ(基礎)	1	前		4		1						
	介護の基本Ⅰ(介護福祉士の職務・職業倫理等)	1	前		4			1					
	生活支援技術Ⅰ(生活支援)	1	前		2					1			
	医療管理総論	1	前		2			1					
	経営学	1	通		4			1					
	簿記論Ⅰ(基礎)	1	通		4				1				前任者の退職により、担当教員兼2を非常勤講師に変更(22)
	臨床医学総論	1	後		2				1				
	臨床検査概論	1	後		2			1					
	こころとからだのしくみⅢ(生活支援)	2	後		4								
	コミュニケーション技術	2	通		4			1					
	介護の基本Ⅱ(自立に向けた介護等)	2	通		4			1					
	介護過程Ⅰ(介護過程の意義・展開)	2	通		4					1			
	障害の理解	2	通		4								
	生活支援技術Ⅱ(身支度・移動の介護)	2	通		4						1		
	生活支援技術Ⅲ(入浴・排泄・食事の介護)	2	通		4						1		
	生活支援技術Ⅳ(住環境・家事)	2	通		4						1		
	生活支援技術Ⅴ(睡眠・終末期の介護)	2	後		2						1		
	介護実習Ⅰ(多様な施設における実習)	2	後		2			1			2		
	介護総合演習Ⅰ(基礎)	2	通		2			1			2		
	医事・福祉関係法	2	前		2			1					
	医療管理各論Ⅰ(病院管理)	2	前		2		1						
	医療管理各論Ⅱ(医療の評価)	2	後		2			1					
	医療情報学	2	前		1		1						専任教員等の配置の記入漏れを追記(21)
	医療統計学	2	前		1				1				
	臨床医学各論Ⅰ(感染症および寄生虫症)	2	前		1				1				
	臨床医学各論Ⅱ(新生物)	2	前		1				1				
	臨床医学各論Ⅲ(血液・代謝・内分泌等)	2	前		1				1				
	臨床医学各論Ⅳ(精神・脳神経・感覚器等)	2	後		1				1				
	臨床医学各論Ⅴ(循環器・呼吸器系)	2	後		1		1						
	臨床医学各論Ⅵ(消化器・泌尿器系)	2	後		1		1						
	臨床医学各論Ⅶ(周産期系)	2	後		1				1				
	臨床医学各論Ⅷ(皮膚・筋骨格系)	2	後		1				1				
	ゼミナールⅠ(基礎)	2	前		2		1	2		1			准教授から教授への昇格者1名による変更(21)
経営学演習Ⅰ(基礎)	2	前		2						1			
簿記演習Ⅰ(基礎)	1 2	3 前		2							1	学生の履修の便宜を図り、配当兼2年次を変更し、前任者の退職により、担当教員を兼任講師に変更(22)	
診療報酬請求論・演習Ⅰ(初級)	2	前		2			1						
簿記論Ⅱ(応用)	2	後		4						1		前任者の退職により、担当教員兼2を兼任講師に変更(22)	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	相談援助演習Ⅰ(基礎)	2 2 3 前		2		1 2	1		3	1		学生の履修の便宜を図り、配当年次を変更し、前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	社会保障論	2 3 4 通		4		1						前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	社会福祉援助技術論Ⅱ(応用)	2 3 4 通		4		1						前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	児童福祉論	2 3 4 前		2			1					前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	子ども家庭擁護論	2 3 4 後		2			1					
	障害者福祉論	2 3 4 前		2			1					前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	地域福祉論	2 3 4 通		4			1		1			前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	老人福祉論	2 3 4 通		4					1			
	精神医学	2 3 4 通		4			1					
	精神保健学	2 3 4 通		4			1		1			
	精神保健福祉援助技術総論	2 3 4 通		4			1					
	認知症の理解	2 3 4 通		4								
	発達と老化の理解	2 3 4 通		4								
	障害者援助論	2 3 4 前		2			1					
	心理検査概論	2 3 4 前		2					1			
	医学用語	2 3 4 前		2			1					
	国際疾病分類概論	3 4 2 3 4 前		2						1		学生の履修の便宜を図り、配当年次を変更(22)
	薬学概論	2 3 4 前		2					1			前任者の退職により、担当教員を非常勤講師に変更(22)
	薬理学	2 3 4 前		2					1			
	医療福祉管理会計論	2 3 4 前		2					1			
	医療福祉財務会計論	2 3 4 後		2						1		
	会計学・財務管理論	2 3 4 通		4								
	経営戦略論	2 3 4 前		2							1	
	人事・労務管理論	2 3 4 後		2					1			
	介護の基本Ⅲ(リスクマネジメント・連携等)	3 通		4					1			
	介護過程Ⅱ(介護過程の実践的展開)	3 通		4						1		
	介護過程Ⅲ(介護過程とチームアプローチ)	3 後		2					1			
	介護総合演習Ⅱ(応用)	3 後		2					1		2	
	生活支援技術Ⅵ(形態別に応じた介護)	3 後		4							1	
	介護実習Ⅱ(ケアプラン作成)	3 前		2					1		2	
	介護実習Ⅲ(ケアプラン実施)	3 後		4					1		2	
	ゼミナールⅡ(応用)	3 後		2					1	1	1	
	医療福祉マネジメント実習Ⅰ(基礎)	3 前		4			1	2	2		1	専任教員の配置数の誤記を訂正(22)
	経営学演習Ⅱ(応用)	3 後		2						1		専任教員の配置数の誤記を訂正(21)
診療情報管理論Ⅰ(総論)	3 前		2						1		単位数の誤記を訂正(21)	
診療情報管理論Ⅱ(各論)	3 後		2								単位数の誤記を訂正(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	診療報酬請求演習	3 前			2			1				
	診療報酬請求論・演習Ⅱ(中級)	3 前			2			1				
	診療報酬請求論・演習Ⅲ(上級)	3 後			2			1				
	病院原価計算概論	3 前			2			1				
	病院実習	3 前			8		1	2				准教授から教授への昇格者1名による専任教員等の配置数の変更(21)
	分類法Ⅰ(初級)	3 前			2				3	2	1	
	分類法Ⅱ(中級)	3 前			2					1		
	分類法Ⅲ(上級)	3 後			2					1		
	簿記演習Ⅱ(応用)	3 後			2						兼2	前任者の退職により、担当教員を非常勤講師に変更(22)
		3 4 通										学生の履修の便宜を図り、配当年次を変更(21)
	社会福祉援助技術論Ⅲ(展開)	2 3 4 通			4				1			
	ケースマネジメント論	3 4 前			2						1	
	医療ソーシャルワーク論	3 4 前			2				1			
	権利擁護と成年後見制度	3 4 後			2			1				
	公的扶助論	3 4 前			2			1				
	更生保護制度	3 4 前			1				1			
	社会調査論	3 4 後			2					1		
	社会福祉運営管理論	3 4 後			2				1	1		前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	就労支援サービス論	3 4 後			1			1	2			
	精神科リハビリテーション学	3 4 通			4						1	
	精神保健福祉援助技術各論	3 4 通			4						1	
	精神保健福祉論Ⅱ(応用)	3 4 通			4			1			1	
	相談援助演習Ⅱ(応用)	3 4 後			2			2	2	3	1	前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
								1	1			前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	相談援助演習Ⅲ(展開)	3 4 後			1			2	2	3	1	前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
								2	2			前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	相談援助実習	3 4 後			4			3	4	4		前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
			2 3 4					2	2			前任者の退職により、大友 崇義(教授)、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	相談援助実習指導	3 4 前			2			3	4	4		学生の履修の便宜を図り、配当年次を変更(22)
	福祉行財政と福祉計画	3 4 前			2			1				
	保健医療制度論	3 4 前			2				1			
	医療マーケティング論	3 4 前			2						1	
	医療経営コンサルテーション論	3 4 前			2							
		3 4										学生の履修の便宜を図り、配当年次を変更(21)
医療経済学	4 前			2					1			
医療評価論	3 4 前			2				1				
医療福祉マネジメント論	3 4 後			2				1				
	3 4										学生の履修の便宜を図り、配当年次を変更(21)	
医療福祉経営分析論	3 後			2					1			
医療福祉流通論	3 4 後			2					1			
診療情報管理演習Ⅰ(基礎)	3 4 前			1				1				
診療情報管理演習Ⅱ(専門)	3 4 後			1			1	1	2			
診療情報管理演習Ⅲ(分類法)	3 4 後			1					1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	医療ソーシャルワーク演習	4 前		2				1				前任者の退職により、松永 千恵子(准教授)に担当教員を変更(21)
	医療ソーシャルワーク実習	4 通		4				1				
	医療福祉実習	4 通		4		1	1	2				
	介護福祉特別講義Ⅰ(基礎)	4 前		2			1					
	介護福祉特別講義Ⅱ(応用)	4 後		2						2		
	社会福祉特別講義Ⅰ(人と社会)	4 後		2				1				
	社会福祉特別講義Ⅱ(相談援助)	4 後		2		1		1				
	社会福祉特別講義Ⅲ(地域福祉)	4 後		2				1		1		
	社会福祉特別講義Ⅳ(福祉とサービスの知識)	4 後		2				2				
	社会福祉特別講義Ⅴ(関連サービスの知識)	4 後		2		1		1				
	精神保健福祉援助演習	4 後		2		1		1				
	精神保健福祉援助実習	4 後		6		1		1				
	精神保健福祉特別講義Ⅰ(基礎)	4 前		2		1		1				
	精神保健福祉特別講義Ⅱ(応用)	4 後		2		1		1				
	医療福祉マネジメント実習Ⅱ(応用)	4 通		4		1	2	2	1			
	経営学特別講義	4 通		4				1				
	診療情報管理特別講義	4 通		4		1	2	2				
卒業研究	4 通		4			9	7	5	1			

専任教員の配置数の誤記を訂正(22)

(注)・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、届出時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

## (2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 6	科目 227	科目 0	科目 233	科目 6	科目 228	科目 0	科目 234	
				[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	福祉経済学	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員が退職し、代替者を探したが見つからなかったため、開講できなかった。
2	国際経済論	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員が退職し、代替者を探したが見つからなかったため、開講できなかった。
3	地球環境論	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員が退職し、代替者を探したが見つからなかったため、開講できなかった。

(注)・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講とした3科目は、いずれも総合教育科目(一般教養)の選択科目であり、同系列の選択科目を多数開講しているため、進級条件や卒業要件への影響はない。しかしながら、当該科目を学びたい学生もおり、また本学としても教育上必要な科目であることは十分認識しているため、講師探しを継続し、次学期以降の開講に向けて努力したい。学生への周知は、配布時間割への当該事項の掲載、学内掲示板への掲示、電子掲示板での告知にて実施。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.01}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
校 地 等	校舎敷地	112,999㎡ <del>115,948㎡</del>	0㎡	0㎡	112,999㎡ <del>115,948㎡</del>	社会福祉法人へ土地を売却したため(校舎敷地)及び社会福祉法人へ賃貸している土地で除外すべき面積で除外していなかったもの(その他)を今回精査・算出の際除外したため(22)			
	運動場用地	65,778㎡	0㎡	0㎡	65,778㎡				
	小 計	178,777㎡ <del>181,726㎡</del>	0㎡ 0㎡	0㎡ 0㎡	178,777㎡ <del>181,726㎡</del>				
	そ の 他	41,221㎡ <del>47,062㎡</del>	0㎡	0㎡	41,221㎡ <del>47,062㎡</del>				
	合 計	219,998㎡ <del>228,788㎡</del>	0㎡ 0㎡	0㎡ 0㎡	219,998㎡ <del>228,788㎡</del>				
(2)	校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		60,705.94㎡ <del>60,024.00㎡</del> 60,705.94㎡ <del>(60,024.00㎡)</del>	0㎡	0㎡	60,705.94㎡ <del>60,024.00㎡</del> 60,705.94㎡ <del>(60,024.00㎡)</del>	今回基礎資料から大学設置基準に従い、精査・算出し、修正したため(22)			
(3)	教 室 等	講 義 室 82室	演 習 室 22室	実験実習室 98室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 2人)	語学学習施設 2室 (補助職員 1人)	大田原キャンパス全体		
(4)	専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
		医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科			33 室				
(5)	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	教育環境の充実を図り、図書、学術雑誌、視聴覚資料を補充した(22)	
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]					
		医療福祉学部 医療福祉・ マネジメント学科	80,000[8,000] (70,518[6,921]) <del>(66,363[6,867])</del>	5,000[2,000] (4,152[1,634]) <del>(3,860[1,623])</del>					2,000[1,200] (1,924[1,158]) <del>(1,770[1,157])</del>
		計	80,000[8,000] (70,518[6,921])	5,000[2,000] (4,152[1,634])					2,000[1,200] (1,924[1,158])
(6)	図 書 館	面 積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数					
		2,486.24㎡	726	150,000		大田原キャンパス全体			
(7)	体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		5,331.29㎡	弓道場、テニスコート6面、武道場				大田原キャンパス全体		
(8)	経費の 見積り 及び維持 方法の 概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	500千円	600千円	図書購入費	30,000千円	5,000千円	5,000千円	
		共同研究費等	12,000千円	12,000千円	設備購入費	150,000千円	50,000千円	10,000千円	
		学生1人 当り 納付金	第1年次 1,200千円	第2年次 950千円	第3年次 950千円	第4年次 950千円	第5年次 千円	第6年次 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等							

(注)・届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

- ・「(3)教室等」「(5)図書・設備」等について、届出時に数値を記載する必要がなかった学部等(平成20年度届出以前)については、届出時の数値の記載は不要ですが、平成22年5月1日現在の数値を赤字で記入してください。届出時に数値を記載した学部等(平成21年度届出以降)については、届出時の数値を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。
  - ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定の数値を、下段には平成22年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
- なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。



#### 4 既設大学等の状況

大学の名称 国際医療福祉大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
保健医療学部						1.25		栃木県 大田原市 北金丸 2600番1
看護学科	4	100	—	400	学士(看護学)	1.29	平成7年度	
理学療法学科	4	80	—	320	学士(理学療法学)	1.27	平成7年度	
作業療法学科	4	80	—	320	学士(作業療法学)	1.23	平成7年度	
言語聴覚学科	4	80	—	320	学士(言語聴覚学)	1.17	平成7年度	
視機能療法学科	4	40	—	160	学士(視機能療法学)	1.25	平成14年度	
放射線・情報科学科	4	100	—	400	学士(放射線・情報科学)	1.27	平成7年度	
医療福祉学部						1.1		平成21年度から 学生募集停止 平成21年度から 学生募集停止
医療福祉・マネジメント学科	4	160	5	650	学士(医療マネジメント学) 学士(医療福祉学)	1.1	平成21年度	
医療経営管理学科	4	—	—	—	学士(医療経営管理学)	—	平成9年度	
医療福祉学科	4	—	—	—	学士(医療福祉学)	—	平成9年度	
薬学部						0.97		平成18年度から 学生募集停止
薬学科(4年制)	4	—	—	—	学士(薬学)	—	平成17年度	
薬学科(6年制)	6	180	—	1080	学士(薬学)	0.97	平成18年度	
福岡リハビリテーション学部						1.15		福岡県 大川市榎津 字中曾利 137番1
理学療法学科	4	80	—	320	学士(理学療法学)	1.14	平成17年度	
作業療法学科	4	40	—	160	学士(作業療法学)	1.18	平成17年度	
言語聴覚学科	4	40	—	160	学士(言語聴覚学)	1.14	平成19年度	
小田原保健医療学部						1.23		神奈川県 小田原市 城山1丁目 2番25号
看護学科	4	50	—	200	学士(看護学)	1.11	平成18年度	
理学療法学科	4	40	—	160	学士(理学療法学)	1.32	平成18年度	
作業療法学科	4	40	—	160	学士(作業療法学)	1.28	平成18年度	
福岡看護学部						1.27		福岡県福岡市 中央区長浜 1丁目3番1号
看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	1.27	平成21年度	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
  - ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。



5 教員組織の状況

<医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科>

(1)担当教員表

届出時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	山崎 順子	平成21年4月	専	准教授	松永 千恵子	平成21年4月	山崎順子教授が他大学の専任教授に就任することとなり、平成21年3月31日付にて本学を辞任したことによる担当者の変更(21)		
専	教授	六波羅 詩朗	平成21年4月	専	教授	大友 崇義	平成21年4月	六波羅詩朗教授が他大学の専任教授に就任することとなり、平成21年3月31日付にて本学を辞任したことによる担当者の変更(21)		
専	准教授	西堀 眞弘	平成21年4月	専	教授	西堀 眞弘	平成21年4月	平成21年4月 准教授から教授に昇格(21)		
専	講師	安藤 由美	平成21年4月	入門ゼミ 医療福祉財務会計論 簿記論Ⅰ(基礎) 簿記論Ⅱ(応用) 医療福祉マネジメント実習Ⅰ(基礎) 簿記演習Ⅰ(基礎) 簿記演習Ⅱ(応用) 医療福祉マネジメント実習Ⅱ(応用)	専	助教	藤野 裕	平成21年4月	安藤由美講師が他大学の専任教員に就任することとなり、平成21年3月31日付にて本学を辞任したことによる担当者の変更(21)	
					専	准教授	大西 正利	平成21年4月		藤野裕助教が他大学の専任教員に就任することとなり、平成22年3月31日付にて本学を辞任したため、大西正利准教授、および兼任講師に担当者を変更(22)
					兼任	講師	中山 幸治	平成22年4月		
					兼任	講師	和久井 隆二	平成22年4月		
					兼任	講師	本澤 栄春	平成22年4月		
兼任	講師	大橋 努	平成22年4月							
兼任	教授	鈴木 義之	平成21年4月	兼任	教授	鈴木 裕	平成22年4月	平成22年3月、鈴木義之教授の辞任による担当教員変更(22)		
兼任	教授	谷 禮夫	平成21年4月	兼任	教授	吉武 克宏	平成22年4月	平成22年3月、谷禮夫教授の異動による担当教員変更(22)		
兼任	教授	千葉 百子	平成21年4月			後任未定		兼任講師を選考中(22)		
兼任	教授	北島 政樹	平成21年4月	兼任	教授	下泉 秀夫	平成22年4月	平成22年3月、北島政樹教授の学長就任による担当教員変更(22)		
兼任	教授	外山 比南子	平成21年4月	専	教授	外山 比南子	平成21年4月	電子カルテによるチーム医療概論 医療情報学概論 医療情報学 診療情報管理演習Ⅱ(専門) 診療情報管理特別講義 内部異動により、兼任から専任に変更(21) 「電子カルテによるチーム医療概論」を担当授業科目として追加(21)		
兼任	教授	中村 紘一	平成21年4月	兼任	教授	佐藤 拓夫	平成21年4月	平成21年3月中村紘一教授の辞任による担当教員変更(21)		
兼任	教授	福原 毅文	平成21年4月	専	教授	福原 毅文	平成21年4月	内部異動により、兼任から専任に変更(21)		
兼任	教授	真船 健一	平成21年4月	兼任	教授	篠澤 洋太郎	平成22年4月	平成22年3月、真船健一教授の異動による担当教員変更(22)		

届出時の計画				変更状況				備考		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼担	教授	村山 史雄	平成21年4月	生命倫理	兼担	教授	蘇原 泰則	平成21年4月	生命倫理	平成21年3月村山史雄教授の異動による担当教員変更(21)
兼担	准教授	森田 秋子	平成21年4月	関連職種連携論 関連職種連携実習	兼担	助教	佐藤 妙子	平成21年4月	関連職種連携論 関連職種連携実習	平成21年3月森田秋子准教授の辞任による担当教員変更(21)
兼担	准教授	山田 康夫	平成21年4月	組織運営管理論 国際医療福祉論	専任	助教	中田 健吾	平成21年4月	組織運営管理論	山田康夫准教授が一身上の都合により、平成21年3月31日付にて本学を辞任したことによる担当者
					兼担	教授	高橋 泰	平成21年4月	国際医療福祉論	
					兼任	講師	中山 幸治	平成22年4月	組織運営管理論	
兼担	講師	澁井 実	平成21年4月	関連職種連携実習	専任	講師	今野 広紀	平成21年4月	関連職種連携実習	平成22年3月、澁井実講師の辞任による担当科目の追加(22)
兼担	准教授	小畠 秀吾	平成21年4月	精神保健学	専任	教授	福原 毅文	平成21年4月	精神保健学	平成22年3月、小畠秀吾准教授の異動による担当教員変更(22)
兼担	助教	毛利 順一	平成21年4月	関連職種連携論	兼担	教授	小瀧 一	平成21年4月	関連職種連携論	平成21年3月毛利順一助教の辞任による担当教員変更(21)

「共通」

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	小島 莊明	平成21年4月	海外保健福祉事情 健康科学理論	兼任	講師	小島 莊明	平成22年4月	海外保健福祉事情 健康科学理論	平成22年3月31日、退職後、兼任講師就任(22)
兼担	教授	大久保 真人	平成21年4月	総合講義	兼担	教授	長谷川 薫	平成22年4月	総合講義	平成22年3月、大久保真人教授の辞任による担当教員変更(22)
兼担	准教授	長谷川 高志	平成21年4月	医療情報学概論 コンピュータの基礎 情報処理Ⅲ(応用)	兼担	講師	石川 徹	平成22年4月	医療情報学概論 コンピュータの基礎 情報処理Ⅲ(応用)	平成22年3月、長谷川高志准教授の辞任による担当教員変更(22)
兼担	講師	加藤 憲司	平成21年4月	疫学・保健医療統計学	兼担	教授	金野 柳一	平成21年4月	疫学・保健医療統計学	加藤憲司講師が一身上の都合により、平成21年3月31日付にて本学を辞任したことによる担当者の変更(21)



「兼任」

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	二橋 那美子	平成21年4月	心理検査概論	専	講師	須藤 昌寛	平成21年4月	心理検査概論	前任者が、一身上の都合により就任を辞退したことによる担当者の変更(21)
兼任	講師	小林 芳樹	平成21年4月	スペイン語 初級1 スペイン語 初級2 スペイン語 中級1 スペイン語 中級2	兼任	講師	Ruben Ahumada Pazos	平成21年4月	スペイン語 初級1 スペイン語 初級2 スペイン語 中級1 スペイン語 中級2	前任者が、一身上の都合により就任を辞退したことによる担当者の変更(21)
兼任	講師	下田 淳	平成21年4月	歴史学	兼任	講師	小松 愛子	平成22年4月	歴史学	前任者が、一身上の都合により就任を辞退したことによる担当者の変更(22)
兼任	講師	飯塚 亮介	平成21年4月	会計学・財務管理論	兼任	講師	中山 幸治	平成22年4月	会計学・財務管理論	前任者が、一身上の都合により就任を辞退したことによる担当者の変更(22)
兼任	講師	小松 栄一	平成21年4月	コミュニケーション概論	兼任	講師	三國 牧子	平成21年4月	コミュニケーション概論	前任者が、一身上の都合により就任を辞退したことによる担当者の変更(21)
兼任	講師	Ronald Carlhian	平成21年4月	フランス語初級1 フランス語初級2 フランス語中級1 フランス語中級2	兼任	講師	Stephanie Fleming	平成21年4月	フランス語初級1 フランス語初級2 フランス語中級1 フランス語中級2	前任者が、一身上の都合により就任を辞退したことによる担当者の変更(21)

(注)・設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。  
 ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。  
 ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。  
 ・年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」には開設時現在の満年齢を、「変更状況」には平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。  
 ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
13	10	9	6	38	2	15	10	8	6	39	3	
( 13 )	( 10 )	( 9 )	( 6 )	( 38 )	( 2 )	[ 2 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	

(注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:Δ1)

### (3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	教授	山崎 順子	他大学への就任が決定したため(21)
2	教授	六波羅 詩朗	他大学への就任が決定したため(21)
3	講師	安藤 由美	他大学への就任が決定したため(21)
4	助教	藤野 裕	安藤由美講師の後任であったが、他大学への就任が決定したため(22)

(注)・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

### (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の交代に関しては、同等の研究業績、専門性を有する教員を新たな専任教員として任用したため、学習カリキュラムに支障をきたすことはない。  
学生の履修等への影響にも配慮し、早期における情報公開、シラバス提示等により、混乱が生じないように努めた。  
その他、学生への周知は、学内掲示板への掲示、電子掲示板での告知により実施。

(注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	特になし		

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。



## 7 その他全般的事項

### <医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
図書等の資料及び図書館の整備計画 学術雑誌: 国内外合わせて約800種	学習意欲を向上させ、高度な専門知識の修得にも役立つため、学術雑誌の種類を大幅に増やした。 学術雑誌: 国内外合わせて4,152種

(注)・1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

- ・設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際医療福祉大学FD委員会規程添付</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回、各学科のFD委員が集まって開催(FD委員会)</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員研修会、学内研究費研究発表会、その他、教員の自己研鑽、教育力・研究力の資質向上に関する事項</li> </ul> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた研究への取り組みを支援する、学内研究費の交付を受けた教員による研究発表会を毎年1回開催。</li> <li>・教育力、研究力の資質向上に係る教員研修会を毎年1回開催。</li> <li>・教員の自己評価による教育研究活動報告書を毎年1回提出することを義務付けている。</li> <li>・学生による授業評価アンケートを実施。</li> <li>・新任教員のために、教育方針や授業運営に係る事項等のオリエンテーションを実施。</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学内研究費研究発表会: 7月末開催、スライド等による研究内容・成果の発表、パネルディスカッション</li> <li>・教員研修会: 9月下旬開催、基調講演、グループディスカッション、全体報告(協議内容のまとめ)</li> <li>・教育研究活動報告書: 3月末提出、自己申告による教育成果、研究実績評価を所定様式に記入、上長に提出</li> <li>・授業評価アンケート: 前期末と後期末に専任教員担当の全科目実施、教員がアンケート用紙を配布し 学生が回収、集計結果を本人に通達、改善すべき点については学生に改善方法を告知</li> <li>・新任教員オリエンテーション: 4月初旬実施、FD活動への取り組み、授業運用方法等を説明</li> </ul> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学内研究発表会 平成21年7月31日(金)9:30～14:00開催 出席者: 専任教員約200名</li> <li>・教員研修会: 平成21年9月18日(金)10:00～14:40開催 出席者: 専任教員約200名</li> </ul> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FDへの取り組みについて、多くの専任教員が役立っていると答えている。</li> <li>・授業の評判が良い教員の手法は積極的に学び自身の授業にもそれを取り入れるなど、資質を高める努力を怠らず、継続している。</li> </ul>
---

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
設置の趣旨に掲げた目的の達成状況は、概ね良好である。
- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表(予定)時期  
・平成22年12月1日 公表予定
  - b 公表方法  
・自己点検・評価報告書を刊行し、学内では役員等、教員及び附属施設の長等各1冊を配布、学外では、文部科学省、日本私立学校振興・共済事業団、日本私立大学協会等の関係団体、医療・保健・福祉系の国公立大学、前記以外の自己点検評価報告書の寄贈を受けた大学、主な学外実習施設、自己点検・評価委員会外部委員、地元記者クラブに各1冊配布  
・大学ホームページ上に公開予定(平成22年12月)
- ③ 認証評価を受ける計画  
・平成19年度に評価機関(財団法人日本高等教育評価機構)の認証評価を受けた。次回、法令に定められた期間内のいつ受けるかは学内で検討中。

(注)・届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表予定時期 (平成 22年 9月 1日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
※公表検討中につき、公表した場合は承諾 (  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
([http:// www.iuhw.ac.jp](http://www.iuhw.ac.jp))

(注)・「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。



## 国際医療福祉大学 FD 委員会規程

### (設置)

第1条 国際医療福祉大学学則第11条に基づき、本学の学部ごと又は複数学部にまたがってFD委員会(以下「委員会」という。)を置く。

### (目的)

第2条 委員会は、本学の定める教学の基本方針にしたがい、教育法の改善及び教員の資質の向上などFD(ファカルティ・ディベロプメント)に関して討議を行い、より質の高い教育方法の推進を図るものとする。

### (委員会の構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 一 学部長の意見を聴いて学長が指名する各学科の専任教員、及びセンターがある場合にあってはセンターの専任教員
  - 二 学長が必要と認めた者
- 2 前項第一号の委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 第1項第二号の委員の任期は、学長が必要と認める期間とする。

### (委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の中から学長が指名する。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

### (委員会の成立)

第5条 委員会は、半数以上の委員の出席により成立する。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

### (委員以外の出席)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

### (事務処理)

第7条 委員会の事務は、各キャンパス教務事務主管課の長が取り扱う。

### (雑則)

第8条 委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て学長が別に定める。

### 附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

### 附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。